

平成30年6月12日

只見町議会議長 齋藤 邦夫 様

経済文教常任委員会
委員長 大塚 純一郎

経済文教常任委員会所管事務調査報告書

本委員会の所管事務調査事項について、調査経過並びに結果を下記のとおり報告します。
記

1. 所管事務調査事項

- (1) 地域産業の振興に関する調査
- (2) 生活環境の振興に関する調査
- (3) 教育の振興に関する調査
- (4) 観光施設、交流施設の設置目的の検証と利活用に関する調査
- (5) J R只見線の利活用に関する調査

2. 調査の経過及び結果

- (1) 調査事項 所管事務に関する調査
- (2) 調査方法 事務調査、現地調査
- (3) 調査日 (旧委員) 4月10日
(新委員) 4月20日、5月17日、5月31日
- (4) 出席委員 (旧委員) 大塚純一郎委員長、藤田力副委員長、目黒仁也委員、
鈴木好行委員、目黒道人委員、酒井右一委員
(新委員) 大塚純一郎委員長、鈴木好行副委員長、目黒仁也委員、
目黒道人委員、酒井右一委員

3. 調査結果及び意見

新たな委員会体制になり、当町が抱える様々な課題を踏まえ、町政伸展に有効な政策等を町当局と共に考えて行動することが必要であることから、今後も引き続き積極的に調査活動を継続していく。

特に、少子過疎高齢化に歯止めがかからない只見町の「人口減少対策」や、平成35年に全線開通が予定されている国道289号線「八十里越え」の開通後の諸課題を只見町の将来を左右する最優先課題として捉え活動していきたい。

以上